



①

XX年 7月 1日

財 産 目 録

1 申請者名等

住所所在地	② 松本市丸の内X-X-X	氏名	〇〇 太郎
-------	---------------	----	-------

2 財産の状況

(1) 預貯金等の状況

満期日が1週間以上先の定期預金は(4)その他の財産の状況に記載するため、(1)預貯金等の状況に記載しません。

金融機関等の名称	預貯金等の種類	預貯金等の額	金融機関等の名称	預貯金等の種類	預貯金等の額
手持ち現金	現金	120,000 円	B信用金庫△△支店	当座	20,000 円
A銀行〇〇支店	③ 普通	50,000 円			円
A銀行〇〇支店	当座	30,000 円			円
預貯金等合計 (A)					220,000 円

(2) 売掛金・貸付金等の状況

売掛先等の名称・住所	種類	回収予定日	回収方法	売掛金等の額		
A社	〇〇市△△町X-X-X	④	売掛金	XX・7・10	振込	1,200,000 円
						円
						円
						円

(3) 借入金・買掛金の状況

借入先等の名称	借入金等の金額	月額返済額	返済終了(支払)年月	追加借入の可否	担保提供財産等
A銀行〇〇支店	15,000,000 円	200,000 円	X△ 年 3 月	可・ <input type="radio"/> 否	土地家屋、定期預金
B信用金庫△△支店	⑤ 1,800,000 円	120,000 円	△△ 年 5 月	可・ <input type="radio"/> 否	
	円	円	年 月	可・否	

(4) その他の財産の状況

財 産 の 種 類	担 保 等	直ちに納付に充てられる金額
国債・株式等	株式会社〇〇〇 上場株式50株	<input type="checkbox"/> 50,000 円
不動産等	土地建物(〇〇市△△町X-X-X)	<input checked="" type="checkbox"/> 0 円
車 両	自家用車両2台 (松本330あXXX、松本330あ□□□□)	<input type="checkbox"/> 0 円
その他財産 (敷金、保証金、保険等)	A銀行〇〇支店(定期預金400,000円、満期日X〇年10月31日) 〇〇生命保険	<input checked="" type="checkbox"/> 0 円
合計 (B)		50,000 円

3 当面の必要資金額

満期日が1週間以上先の定期預金は「その他の財産」に記載します。

項 目	金 額	内 容					
支出見込 ⑦ 生活費 (個人の場合)	274,000 円	住居費(家賃・住宅ローン・駐車場代)	120,000 円	食費	60,000 円	被服費	10,000 円
		水道光熱費・通信費・新聞代(ネット料金)	40,000 円	こづかい・交際費等	25,000 円	保険掛金	10,000 円
		生計を一にする家族の人数(申請者本人を含む)	4 人	⑧ 医療費・教育費・養育費	20,000 円	家族等の収入・家族等からの借入等(マイナスで記入)	-30,000 円
		それぞれを記入します。	円				
収入見込 (分割納付1回目に用いる収入以外)	30,000 円	※第1回目の分割納付を開始するまでに、分割納付の原資となる収入以外の収入がある場合のみ記入します。 5日後に知人に貸した30,000円の返済を受けられる予定。					
(支出見込) (収入見込) (C)	244,000 円	マイナスになった場合は0円					

※(C)は、以下4②「当面の必要資金額」欄へ転記

マイナスになる場合は「0円」と記入します。

4 現在納付可能資金額

①当座資金額 ((A)+(B))	270,000 円	②当面の必要資金額 (上記(C)から転記)	244,000 円	③現在納付可能資金額 (①-②) (D)	26,000 円
------------------	-----------	-----------------------	-----------	----------------------	----------

5 猶予(徴収・換価)を受けようとする金額

該当する猶予に○をしてください。

①税額+督促手数料+延滞金	1,100,000 円	②納付可能資金額 (上記(D)から転記)	26,000 円	③猶予を受けようとする金額 (①-②)	1,074,000 円
---------------	-------------	----------------------	----------	---------------------	-------------



① XX年 7月 1日

財 産 目 録

1 申請者名等

住所所在地	② 松本市丸の内X-X-X	氏名	△△△株式会社
-------	---------------	----	---------

2 財産の状況

(1) 預貯金等の状況

満期日が1週間以上先の定期預金は(4)その他の財産の状況に記載するため、(1)預貯金等の状況に記載しません。

金融機関等の名称	預貯金等の種類	預貯金等の額	金融機関等の名称	預貯金等の種類	預貯金等の額
手持ち現金	③ 現金	600,000 円	B信用金庫△△支店	当座	20,000 円
A銀行〇〇支店	普通	450,000 円			円
A銀行〇〇支店	当座	60,000 円			円
預貯金等合計 (A)					1,130,000 円

(2) 売掛金・貸付金等の状況

売掛先等の名称・住所	種類	回収予定日	回収方法	売掛金等の額	
A株式会社	〇〇市△△町X-X-X	売掛金	XX・7・10	振込	1,800,000 円
株式会社B	④ 〇〇市△△町X-X-X	貸付金	XX・7・16	振込	500,000 円
C株式会社	〇〇市△△町X-X-X	売掛金	XX・7・25	小切手	1,500,000 円
D株式会社	〇〇市△△町X-X-X	貸付金	XX・7・20	手形	200,000 円

(3) 借入金・買掛金の状況

借入先等の名称	借入金等の金額	月額返済額	返済終了(支払)年月	追加借入の可否	担保提供財産等
A銀行〇〇支店	15,000,000 円	350,000 円	X△ 年 3 月	可・ <input type="checkbox"/> 否	工場土地家屋、定期預金
B信用金庫△△支店	⑤ 1,800,000 円	150,000 円	△△ 年 5 月	可・ <input type="checkbox"/> 否	
	円	円	年 月	可・否	

(4) その他の財産の状況

財産の種類	担保等	直ちに納付に充てられる金額
国債・株式等	株式会社〇〇〇 上場株式200株	<input type="checkbox"/> 200,000 円
不動産等	工場の土地建物(〇〇市△△町X-X-X)	<input checked="" type="checkbox"/> 0 円
車両	事業用車両3台 (松本330あXX、松本330あ□□□□、松本330あ△△△△)	<input type="checkbox"/> 0 円
その他財産 (数金、保証金、保険等)	A銀行〇〇支店(定期預金400,000円、満期日X□年10月31日) 営業所敷金(100,000円、〇〇生命保険)	<input checked="" type="checkbox"/> 0 円
合計 (B)		200,000 円

満期日が1週間以上先の定期預金は「その他の財産」に記載します。

3 当面の必要資金額

項目	金額	内容
支出見込	⑦ 1,800,000 円	仕入 770,000 円 従業員給与 240,000 円 役員報酬 200,000 円
		家賃等 0 円 諸経費 90,000 円 借入返済 500,000 円
		住居費(家賃・住宅ローン・駐車場) 円 食費 円 被服費 円
		水道光熱費・通信費・新聞代(ネット料金含) 円 保険掛金 円
生活費(個人の場合)	生計を一にする家族の人数(申請者本人を含む) 人	医療費・教育費・養育費 円 家族等の収入・家族等からの借入等(マイナスで記入) 円
収入見込 (分割納付1回目に用いる収入以外)	500,000 円	※第1回目の分割納付を開始するまでに、分割納付の原資となる収入以外の収入がある場合のみ記入します。 株式会社B電子工業(〇〇市△△町X-X-X)から貸付金の回収(500,000円)あり。 本収入を除いては、分割納付の第1回の原資を予定している収入のみ。
(支出見込)-(収入見込) (C)	1,300,000 円	マイナスになった場合は0円

※(C)は、以下4②「当面の必要資金額」欄へ転記

マイナスになる場合は「0円」と記入します。

4 現在納付可能資金額

①当座資金額(A)+(B)	②当面の必要資金額(上記(C)から転記)	③現在納付可能資金額(①-②)(D)
1,330,000 円	⑧ 1,300,000 円	30,000 円

5 猶予(徴収・換価)を受けようとする金額

該当する猶予に〇をしてください。

①税額+督促手数料+延滞金	⑨ 納付可能資金額(上記(D)から転記)	③猶予を受けようとする金額(①-②)
1,250,000 円	30,000 円	1,220,000 円